

けいれん

発熱

せき

下痢

おう吐

腹痛

発疹

けが・虫さされ

口や歯のけが

やけど

熱中症

くすりの上手な
飲ませ方

坐薬の使い方
くすりのQ&A

誤飲・誤食

異物の
吐かせ方

事故の予防

応急手当

救急車を
呼ぶとき

救急医療の
ご案内

発疹

● 次の症状を観察

- 顔や唇がはれぼったくなっている
- 息苦しそうで、声がかすれてきた
- 暗い紫色の小さな点々が主に下肢に出ている
- 目やに・咳がひどく、元気がない
- 鼻血が出たり、関節を痛がったりしている

ひとつでもあてはまる

すぐに受診!

(P29 参照)

*アナフィラキシー(ショック)とは

アレルギー反応によって皮膚や呼吸器・消化器など複数の臓器に強い症状が同時に起きることをいいます。なかでも、血圧が下がったり、意識障害が起きたりする状態をアナフィラキシーショックといいます。アナフィラキシーが考えられる場合は、すぐに受診または救急車を呼びましょう。

- 薬を飲んだ後に発疹が出た
- 盛り上がったリング状の発疹が出ている
- 皮膚のブツブツにうみや汁がある
- 小さな水ぶくれがポチポチと出てきた
- 舌に、イチゴのようなブツブツがある
- リンゴのような赤い頬になっている
- 熱が長引いてから発疹が出た

あてはまるものがあるが
元気である

おうちで様子を見て
通常の診療時間内に
受診

症状が改善しない、
悪化するようなら、すぐに受診

🏠 家庭での対応と注意点

- 来院時に発疹が落ち着くこともあるので、カメラなどで写真を撮っておく。
- 家庭薬は安易に使用しない。
- 発疹をひっかかないよう、爪を短くしておく。
- 病院で周囲に感染する病気と診断された場合は、保育園・幼稚園・学校などお休みして自宅で療養。